

《めざす子ども像》
自分の思いが言える子
相手の気持ちがわかる子
いろいろなことに挑戦する子

7月の生活目標：きれいな学校にしよう

家族参観日 part2

6年生

奥村組が建設中の見付トンネルの見学に行きました。始めに教室で工事について説明をお聞きして、現場での見学です。何気なく通っているトンネルの裏側を見ることができたとともに「このような仕事をしている人がいる」ことを知る貴重な体験となりました。



奥村組 高柳 剛さん



ペイント体験：記念になりました

草刈り・草引き・溝掃除～校舎回り、学校林、ビオトープ～
環境整備をありがとうございました

どの場所も時間いっぱい草刈りや草引き、ビオトープ内の水草取り等の作業をしていただきました。どの場所も草丈が伸び大変困っていたところ、見違えるようにすっきりとなりました。ありがとうございました。



現在のビオトープの北側も借りている土地です。とてもきれいになりました。



きれいになったビオトープにトンボがかえってきますように。



軽トラックも準備いただき側溝の土もしっかりと取っていただきました。



一番困っている運動場の草引き。子ども達もたくさん手伝ってくれました。



フェンス際もすっきりと

東又小学校コミュニティ・スクール

令和6年度より東又小学校コミュニティ・スクールを設置しています。「コミュニティ・スクール」とは、「学校運営協議会」を設置している学校を指します。東又小学校では「学校運営協議会」と「東又の子どもを守る会」の2つの組織で、子ども達の未来のために地域に支えられ、地域を支える学校づくりを目指していきます。

Q1：どのような仕組みで、何を協議するの？

A:コミュニティ・スクールに指定された学校には「学校運営協議会」が設置されます。教育委員会から任命された委員（保護者や地域の皆さん等）が学校運営の基本方針を承認したり、教育活動について意見を述べたりすることで、一定の権限と責任をもって参画します。また、学校や地域の課題解決に向けた協議も多くの学校で行われます。学校関係者評価も学校運営協議会で実施します。学校運営協議会は、法律に基づいて設置されています。

Q2：コミュニティ・スクールにするねらいは何ですか？

A:互いに信頼し合い、それぞれの立場で主体的に地域の子どもの成長を支えていく、学校づくりを進めていくことが、コミュニティ・スクールのねらいです。

Q3：東又小学校では、どんな人が委員さんになっているの？

A:地域の方（民生委員、児童委員、トピア会長、保育所長、読み聞かせボランティア、地域代表元 PTA）保護者（学校 PTA 会長・副会長・興津代表） 学校関係（校長・教頭）計11名でスタートしています。

【第1回学校運営協議会】

・自己紹介や今年度の予定、教職員不祥事防止研修年間計画、プール指導についての留意点について説明をした後、人員不足が課題となっている「学校応援団（ボランティア）に入ってください方法は？」というテーマで話し合っていました。すぐの解決策はありませんが、今後も考えていきたいと思います。

<興津地区代表の方から>

南海トラフ地震等災害が起こった時、興津地区志和地区の子ども達は1週間ほど保護者との再会ができない場合も考えられる。衛生面を大変心配していて、日常必要な歯ブラシや洋服、下着等それぞれ個人の荷物を保管できる場所はないだろうか。

⇒このことについては、早速四万十町役場危機管理課に伝え、検討していただくようにしています。貴重なご意見をありがとうございました。



書写(毛筆)教室:6月26日

～吉岡 康雄先生～

3年生は「日」を、4年生は「羊」をお習いしました。書き始め（始筆）から書き終わり（終筆）まで一画一画丁寧に書くことができました。それぞれ「画の間隔」を勉強しました。2学期は、こども県展の課題についてご指導いただく予定です。

